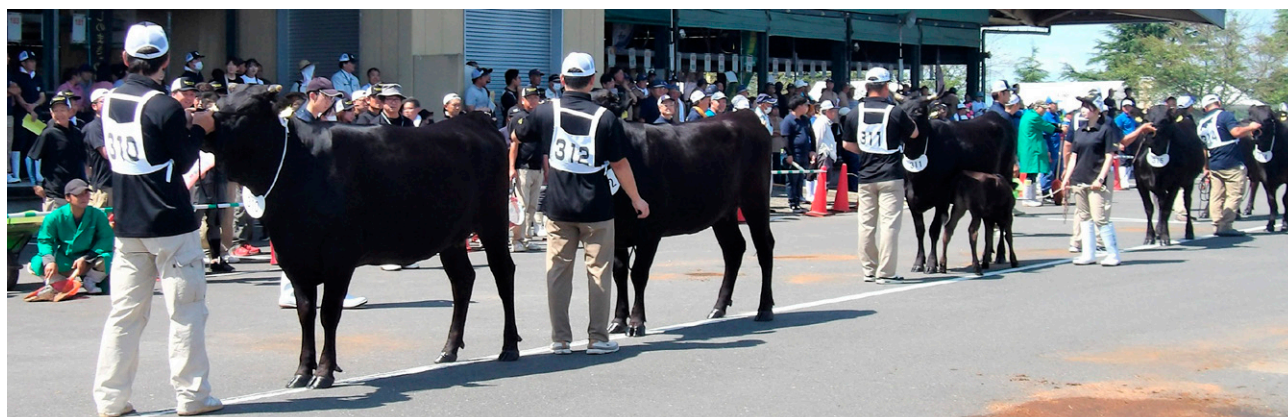


畜産みやぎ

題 字
宮城県知事 村 井 嘉 浩
発 行 所
仙台市宮城野区安養寺三丁目11番24号 一般社団法人 宮城県畜産協会 電話 022-298-8473
編 集 発 行 人
佐 野 和 夫
印 刷 所
(株)東北プリント



令和7年度 宮城県総合畜産共進会 (美里町 みやぎ総合家畜市場)

も く じ

C O N T E N T S

宮城県産ブランド豚肉・卵を活用したイベント・販売会の開催について	2
宮城県仙台家畜保健衛生所新庁舎の紹介	3
令和7年度宮城県総合畜産共進会(肉用牛の部・乳用牛の部) 盛会裡に終了	4-5
第16回全日本ホルスタイン共進会 宮城県代表牛の決定について	6
農林水産祭参加第65回仙台牛枝肉共進会の開催について	6
長期にわたる残暑予想にご注意を!!	7
令和8年度宮城県農業大学校入校生を募集します(一般入校試験前期)	8

農業大学校生の抱負	8
畜試便り	9
衛生便り	10
価格安定対策事業の発動状況について	10
人の動き	10
New face	11-12



みやぎの
畜産情報
発信基地

宮城県畜産協会ホームページ

U R L <https://www.miyagi-chikusan.jp>

畜産みやぎは上記ホームページからもご覧いただけます。



宮城県産ブランド豚肉・卵を活用したイベント・販売会の開催について

宮城県農政部畜産課

宮城県では、多様性に満ちた養豚・採卵養鶏経営の安定と発展を図り、食品産業との連携強化による持続的な地産地消を推進するため、令和4年度から「多様で特色ある県畜産物の生産消費促進事業」を実施しています。

当事業の一環として、今年度は(1)仙台オクトーバーフェスト2025において屋台出店(2)JR仙台駅2階中央改札前コンコースにおける販売会「みやぎ卵と豚の日々のおくりもの市」を開催することとしました。

(1) 仙台オクトーバーフェスト2025での屋台出店

仙台市青葉区の錦町公園で開催された仙台オクトーバーフェスト2025(9月5日～23日)において、宮城県産のブランド豚肉・卵を活用した料理を提供し、認知向上を図りました。

・ブランド豚肉・卵を使用したメニューの提供

会場のメインテント内店舗において、ブランド豚肉の食べ比べができる「豚串食べ比べセット」や、ブランド卵を使用した「キッシュロレーヌ」など、宮城県産のブランド食材を使用した特別メニューを提供しました。併せて、特別メニューを紹介するカードを配布し、店舗だけでなく家庭でも引き続きブランド食材を食べていただけるきっかけづくりを行いました。

・ポークカレー試食会の実施

9月18日には、「1日限定」で、宮城県産ブランド豚肉を煮込んだポークカレー試食会を開催しました。試食会では、2種の県内ブランド豚肉を使用したポークカレーを食べ比べていただくことで、ブランド豚肉の魅力を気軽に体験いただくとともに、認知向上につながりました。

(2) みやぎ卵と豚の日々のおくりもの市

11月7日～9日の3日間、JR仙台駅2階中央改札前コンコースにおいて、宮城県産のブランド豚肉・卵を活用した商品の販売会「みやぎ卵と豚の日々のおくりもの市」を開催します。昨年度は16店舗が出店し、今年度も同様の規模での出店となる予定です。こだわりの宮城県産ブランド豚肉・卵の魅力を味わえる絶好の機会となりますので、皆様のご来場をお待ちしております。

★その他販売会について★

下記日程において、宮城県庁1階ロビーでみやぎぶたたま商品販売会を開催予定です。

- (1) 令和7年10月20日(月)及び10月21日(火)
- (2) 令和7年11月17日(月)及び11月18日(火)
- (3) 令和7年12月15日(月)及び12月16日(火)
- (4) 令和8年1月20日(火)及び1月21日(水)
- (5) 令和8年2月19日(木)及び2月20日(金)



(屋台出店の様子)



(これまでの販売会の様子)

(生産振興班 庄司 宙希)

宮城県仙台家畜保健衛生所新庁舎の紹介

宮城県仙台家畜保健衛生所

宮城県仙台家畜保健衛生所の旧庁舎は、建設から50年以上が経過し老朽化が著しいという課題を抱えていました。また、建設当初は想定されていなかった豚熱や高病原性鳥インフルエンザ、牛ヨーネ病のELISA抗体検査や遺伝子検査など、新しい検査機器が増加し限られたスペースに分散配置されたため、検査効率の低下を招いていました。さらには、一般職員と家畜疾病の精密検査を行う職員の作業動線が交差することから、交差汚染のリスクを避けるには職員の動線を細かく設定する必要があり、これもまた作業効率を妨げる要因となっていました。

これらの課題を解決するため、「検査効率の向上による迅速かつ正確な病性鑑定」などをコンセプトとして、既存施設の敷地内に新庁舎を建設し、令和7年6月から運用を開始しました。(写真1)

新庁舎では、事務棟と検査棟を明確に区分するとともに、検査棟に入る際の電子キーによるパスワード入力やウイルス検査室にバイオセーフティーレベル3 (BSL3) 設備を整備(写真2)するなど、多層的な管理システムを導入し、また、旧庁舎で分散していた遺伝子検査機器や孵卵器等を効率的に配置することで、施設全体の安全性と検査フローの効率化を大幅に高めました。

また、特定家畜伝染病の発生時に備えるため、これまで使用していた老朽化した備蓄倉庫(旧宮城県消防学校体育館)に代わり、高速道路網に近い宮城県中央部に位置する大郷町に「宮城県防疫資材倉庫」を新設し、10万羽規模の防疫措置に必要な防疫服や消毒資機材等を備蓄し、迅速な初動防疫に対応できる体制を強化しました。(写真3)

宮城県仙台家畜保健衛生所は、今後、旧庁舎の解体と解剖棟の建設を経て、令和8年度に再整備を完了させる予定です。今後は、新庁舎の優れた機能を最大限に活用し、的確な疾病診断を担う基幹家保として、その役割を十分に果たすとともに、関係機関と緊密に連携し、畜産振興と家畜衛生の向上に引き続き努めて参ります。

(技術副参事兼総括次長 石橋 拓英)



(写真1) 仙台家畜保健衛生所 新庁舎の外観



(写真2) BSL3設備を備えたウイルス検査室



(写真3) 宮城県防疫資材倉庫の備蓄資材の状況

(公社)中央畜産会からのお知らせ

畜産映像情報

畜産現場の“今”を30分の番組にしました！

映像を各種研修会、セミナーにご活用ください！

配信中の内容：総集編 思いが繋ぐ畜産の未来／明るい未来へ向けて畜産DXの取り組み／乳用牛改良の取り組み／地域ぐるみで国産飼料生産！ほか



▼スマートフォンからはこちら
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産

がんばる! 畜産! 8

畜産映像情報

がんばる! 畜産! 8



(公社)中央畜産会 経営支援部(情報) TEL03-6206-0846

令和7年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部・乳用牛の部） 盛会裡に終了

一般社団法人宮城県畜産協会

農林水産祭参加 令和7年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部・乳用牛の部）を、以下のとおり開催し、お蔭様をもちまして盛会裡に終了いたしました。

【開催期日・場所】

- ・肉用牛の部 9月5日～6日 みやぎ総合家畜市場（美里町）
- ・乳用牛の部 9月24日 みやぎ総合家畜市場（美里町）

【各部の出品頭数】

- ・肉用牛の部 単品25頭、群出品15組41頭、合計66頭
- ・乳用牛の部 未經産牛14頭、経産牛24頭、合計38頭

なお、各部の上位受賞者は下記のとおりです。

【肉用牛の部】

【名誉賞】	第5区（父系群）
農林水産大臣賞	出品番号513～515
宮城県知事賞	登米和牛育種組合



第5区 出品牛

【名誉賞】	第2区（若雌の2）
農林水産省畜産局長賞	出品番号205
宮城県議会議長賞	大崎市田尻 後上 藤三



第2区 出品牛

【東北農政局長賞】	第4区（高等登録群）
	出品番号405、406
	登米和牛育種組合

【団体賞】	登米地区
-------	------

各区最優秀賞1席及び特別賞受賞牛

区	出品番号	名号	市町村	氏名
1	103	ふくなお	登米市	伊藤 功一
2	205	げっぺい2	大崎市	後上 藤三
3	310 312	栗原和牛育種組合		
		ふくひろみ	栗原市	鈴木 亘
		せいか	栗原市	遠藤 良之
		やまさわ11	栗原市	佐藤 利夫
4	405 406	登米和牛育種組合		
		らむね	登米市	チバズファーム株式会社
		すぶらいと	登米市	チバズファーム株式会社
5	513 515	登米和牛育種組合		
		しげただ	登米市	佐藤 記一
		ふくらい	登米市	佐藤 浩志
		ふくひろ	登米市	有限会社N. O. A

特別賞	出品番号	名号	市町村	氏名
前駆賞	513 515	登米和牛育種組合		
		しげただ	登米市	佐藤 記一
		ふくらい	登米市	佐藤 浩志
		ふくひろ	登米市	有限会社N. O. A
乳徴賞	310 312	栗原和牛育種組合		
		ふくひろみ	栗原市	鈴木 亘
		せいか	栗原市	遠藤 良之
		やまさわ11	栗原市	佐藤 利夫
体深み賞	405 406	登米和牛育種組合		
		らむね	登米市	チバズファーム株式会社
		すぶらいと	登米市	チバズファーム株式会社
		ふくなお	登米市	伊藤 功一
中駆賞	103	ふくなお	登米市	伊藤 功一
取組奨励賞	205	げっぺい2	大崎市	後上 藤三
資質・品位賞	101	みやのう44	名取市	宮城県農業高等学校
	207	さくらこ	加美町	千葉 康

【乳用牛の部】

【名誉賞】
宮城県知事賞

第8区(5歳以上)
出品番号805
丸森町 (有)半澤牧場

【名誉賞】
農林水産省畜産局長賞
宮城県議会議長賞

第2区
(12ヶ月以上16ヶ月未満)
出品番号203
栗原市 (有)小山牧場



第8区 出品牛

【東北農政局長賞】

第5区(3歳未満)
出品番号507
大崎市 八巻 誠

【団体賞】

大河原地域

【審査委員特別賞】

第3区
(16ヶ月以上20ヶ月未満)
宮城県農業高等学校



第2区 出品牛

各区最優秀賞1席受賞牛

区	出品番号	名 号	市町村	氏 名
1	104	エイトロール プルズアイ シヤンシヤン	大崎市	八巻 誠
2	203	アイスヴィレツジ フールー デニス フタゴ	栗原市	(有)小山牧場
3	303	ミヤノウ ラスターP イチゴオレ KF ベルベツト	名取市	宮城県農業高等学校
4	402	エイトロール パーフエクト オーロラ	加美町	千葉 義文
5	507	エイトロール キングドツク ニーナ エンドウ	大崎市	八巻 誠
6	610	◎イチジヨウファーム アメイジング ジャガー	丸森町	一條 有希
7	701	◎エリートジエン トップシヨット ホーラ ET	丸森町	(有)半澤牧場
8	805	◎ブラメリア HL ドロシ グレイ	丸森町	(有)半澤牧場

※1 ◎はベストアダー賞

※2 第5区のベストアダー賞は、丸森町(有)半澤牧場出品の504番レオナード トーテム ダイオン号が受賞しました

(経営支援課 伊藤 利樹)

地方競馬全国協会からのご案内

「地方競馬の馬主になりたい!」という方は地方競馬全国協会までご連絡下さい。

地方競馬の馬主登録制度についてご案内いたします。

なお、地方競馬の馬主情報については、地方競馬サイト (<http://www.keiba.go.jp/>) でもご覧になれます。

(担当: 審査部登録課 電話03-3583-2142)

第16回全日本ホルスタイン共進会 宮城県代表牛の決定について

宮城県ホルスタイン協会

去る令和7年9月24日(水)みやぎ総合家畜市場において、第16回全日本ホルスタイン共進会 宮城県最終選考会を開催しました。未經産牛4頭、経産牛13頭の出品候補牛の中から本県代表牛4頭が決定しましたので、下表の通り報告いたします。選考にあたりまして関係各位のご指導、ご協力に対し心より感謝申し上げます。

5年に1度の開催ですが、5年前は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、今大会は10年振りの開催となります。出品者は厳しい酪農情勢の中、日々乳牛の改良を追究し、全共に向けて努力を積み重ねて来ました。

全共は10月25日～26日の2日間、安平町の北海道ホルスタイン共進会場において開催されます。全共本番では上位入賞を目標に臨んで参りますので、皆さまからのご声援方、何卒よろしくお願いいたします。

No.	出品部	名 号	出 品 者	
			市町村	氏 名
1	2	アイスヴィレツジ フールー デニス フタゴ	栗原市	有限会社 小山牧場
2	8	ミヤノウ H ジーニー THF	名取市	宮城県農業高等学校
3	13	イチジヨウフアーム アメイジング ジャガー	丸森町	一條 薫
4	16	ブラメリア HL ドロシ グレイ	丸森町	有限会社 半澤牧場
補欠	2	アイスヴィレツジ フールー ステイブ フタゴ	栗原市	有限会社 小山牧場

(事務局：(一社)宮城県畜産協会 家畜改良課)

農林水産祭参加第65回仙台牛枝肉共進会の開催について

全農 宮城県本部 畜産部

農林水産祭参加 第65回 仙台牛枝肉共進会を下記の内容にて開催いたします。

飼料費の高騰や、消費者の節約志向などにより畜産農家の経営は厳しい状況に立たされています。一方、7月には農林水産省が中国との動物衛生・検疫に関する協定を発効し、2001年以来停止していた日本産牛肉の中国への輸出再開に向けた動きが本格化しており、販路拡大につながる明るい兆しも見られます。

このような状況下で開催する本共進会は、仙台牛の改良意欲の高揚、並びに生産肥育技術の向上を図り、市場流通の確立と生産農家の経営安定化に繋がる共進会として開催いたしますので、少しでも多くの方にご参観くださるようご案内申し上げます。

1. 会期及び場所

(1) 会期 令和7年11月3日(月)～5日(水)

(2) 場所 仙台市宮城野区扇町六丁目3番6号 仙台市中央卸売市場食肉市場

2. 出品区分及び条件

(1) 肥育の完成されたものとする。

部	品 種	区 分	条 件
第1部	黒毛和種	去 勢	枝肉重量450kg～700kg
第2部	黒毛和種	雌	枝肉重量380kg～600kg

※ただし、瑕疵のある枝肉は審査対象外とする。

(2) 出品牛は出品者において12ヶ月以上飼養され最長飼養地が県内のものとする。

(3) 出品牛は血統明確なもので、これを証明する書類(子牛登記書等)を有すること。

3. 出品頭数及び屠畜・販売日

部	品 種	区 分	頭 数	屠 畜 月 日	販 売 月 日
第1部	黒毛和種	去 勢	110	11月4日	11月5日
第2部	黒毛和種	雌	40	11月4日	11月5日
計			150		

(生産販売課 茂木 辰也)

長期にわたる残暑予想にご注意を !!

NOSAI宮城

今年の夏も大変な猛暑となりました。また、残暑も厳しく、長期間持続することが予想されております。

牛は暑さに弱い動物で、特に乳牛は暑さに弱いといわれております。夏場の暑熱対策としては、遮光、送風、ミストの使用、屋根への散水、飲水環境を整える等があります。皆様の農場でも、最低限の暑熱対策は実施されていたと思いますが、残暑が長引いた際にも引き続き暑さ対策が必要となります。

ここで、飲水環境の重要性について今一度確認をしてみましょう。

動物の体の約70％は水分からできており、生命維持には水の供給が必要です。牛は1日に40リットル程度の水を飲むといわれております。泌乳中の牛、よく食べる牛はさらに飲水量がさらに増え、100リットル以上になる場合もあります。

外気温が高くなると、牛は自身の体温が上がらないようにするために、呼吸数を増やしたり、開口呼吸をしたり、汗をかいて体温の上昇を抑えようとします。この際、発汗や呼気（吐く息）中で水分を蒸発させることで身体の熱を下げようとしますが、同時に水分を失うこととなります。また、牛はエサを食べると第一胃の中で多量の代謝熱を作り出します。このため、外気温が高い状態では食べるエサの量を減らし代謝熱の発生を抑えます。

しかし、飲水をすることで第一胃内で作り出された熱を冷やし、第一胃の働きを維持しながら、体温上昇や水分の喪失を抑え、食べるエサの量を維持しようとします。このとき、水飲み場が食べ残し等で汚れていては、牛は十分な量の水をストレスなく飲むことができません。我々も水を飲む際は、きれいなコップを使ってきれいな水を飲むほうがストレスなく十分な量を飲むことができますよね！

これらのことから、飲水環境の手入れは、いつも以上にこまめに行っていただくことをお勧めします。長引く残暑に負けないためにも、飲水環境を整備することは非常に重要な管理の一つと言えます。



水飲み場を
清潔に保ちましょう

水の大きな役割

- ①栄養分の消化と吸収
- ②物質の溶解
- ③物質の体内輸送
- ④物質の分泌と排泄
- ⑤電解質の平衡
- ⑥体温の調節

NAR 地方競馬全国協会 岩手競馬（盛岡・水沢開催）10・11月 開催予定表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
10月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
11月	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
	盛岡		盛岡						盛岡					盛岡					盛岡							盛岡					水沢

※開催期間中の重賞レース

- ・10/5(日) 第12回ヴィーナススプリント
- ・10/12(日) 第3回ネクストスター盛岡
- ・10/13(祝・月) 第38回マイルチャンピオンシップ南部杯
- ・10/19(日) 第25回トパーズカップ
- ・10/26(日) 第41回プリンセスカップ
- ・11/2(日) 第48回すずらん賞
- ・11/11(火) 第52回南部駒賞
- ・11/16(日) 第15回絆カップ
- ・11/24(振・月) 第23回寒菊賞
- ・11/30(日) 第47回北上川大賞典

令和8年度宮城県農業大学校入校生を募集します（一般入校試験前期）

宮城県農業大学校

本校は、農業の近代化と経済社会の発展に対応できる、高度な知識・技術を身につけ優れた農業経営者と農村地域の指導者を育成することをねらいとして設立された農業大学校です。

下記により、令和8年度の一般入校試験（前期）が行われますので、多数の出願をお願いします。

記

◇募集人員（推薦入校試験分を含む。推薦入校試験の募集人員は学部定員の8割程度。）

畜産学部15名、水田経営学部15名、園芸学部15名、アグリビジネス学部10名

◇募集期間 高等学校卒業者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）又はこれと同等以上の学力があると認められ、本県農業の振興に貢献する意欲がある者

◇募集期間 令和7年11月4日（火）～令和7年11月17日（月）（必着）

◇試験日時 令和7年12月2日（火）午前8時45分～

【宮城県農業大学校HP】

◇合格発表日 令和7年12月18日（木）午前10時

◇試験場所 宮城県農業大学校本部名取教場

◇試験科目 ①筆記試験 現代の国語及び言語文化（60分）、数学Ⅰ（60分）、

小論文（60分 800字）

②面接試験 個人面接（15分程度）



◇奨学金制度

①本校を卒業後、宮城県内での就農を予定されている方は、公益社団法人みやぎ農業振興公社奨学金の申請ができます。

②本校を卒業後、就農を予定されている方は、国の事業である就農準備資金の申請ができます。

③独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度が利用できます。

※上記①～③の奨学金の採択に当たっては一定の要件を満たす必要があります。

入校試験・奨学金等についての詳細は、宮城県農業大学校教務部学生班・教務班（電話022-383-8138）までお問い合わせください。

〈農業大学校生の抱負〉

思いを現実に

宮城県農業大学校 畜産学部 2学年 船島 知佳



私の家では繁殖牛約30頭、肥育牛約10頭の一貫経営と、水稻の栽培を作業受託含め19haで行っています。私は、小さい頃から牛舎や田んぼに遊びに行き作業を手伝ったり、牛と触れ合ったりしていました。高校2年生の時、第12回全国和牛能力共進会があり、高校及び農業大学校の部の県の代表を決める予選会において補助として参加しました。結果は惜しくも二位で、全国へ行く切符を逃してしまいました。私は悔しさから、より良い牛を生産し、父と共に共進会に出たいと思うようになりました。

高校卒業後は、宮城県農業大学校畜産学部に進学し、1年生では主に名取教場で基本的な農業の知識を学び、自分たちで一から野菜を育てて販売をするといった経験をしました。また、先進農業体験学習では、繁殖牛と肥育牛の一貫経営と6次産業化まで手掛けている農家さんに約1か月間お世話になりました。私は、家では主に繁殖牛を中心に手伝っていましたが、先進先で肥育牛の管理も経験し、肥育や6次産業化までやってみたいと思うようになりました。そして2年生になった今年は、主に岩出山教場での実習や講義となり、カリキュラムの中で家畜（牛）人工授精師や牽引免許、牛削蹄師の資格を取得する機会があります。農業をやっていく、そして畜産を経営していく中で必要となるものなので、勉強し取得したいです。

私は将来、父と共に全国和牛能力共進会に出て1位を取ること、今より肥育牛の頭数を増やし自分が生産したものを提供するカフェを開くことを目指して、日々努力し頑張っていこうと思います。

〈畜試便り〉

宮城県養豚研究会 令和7年度第1回研究集会を開催

宮城県畜産試験場

令和7年8月8日に宮城県養豚研究会（事務局：宮城県畜産試験場）主催による令和7年度第1回研究集会を古川商工会議所（大崎市古川）で開催し、会場参加が21名、オンライン参加が35名の計56名が参加しました。

はじめに、仙台家畜保健衛生所の大関貴大氏から、県内養豚場における豚熱免疫付与状況の現状について情報提供をいただき、次いで「国内流通から見える豚肉生産について」をテーマに、生産飼育・加工・量販店等における実態やニーズについて理解を深めるため2名の講師よりご講演いただきました。

まず、フィード・ワンフーズ株式会社代表取締役社長の矢野博之氏からは、「食肉流通と養豚について」と題して、輸入豚肉と国産豚肉の流通特性の違いについて説明がありました。輸入豚肉は加工用途に合わせて規格・整形されており、効率的に利用できるのに対し、国産豚肉では同条件を再現することは難しく、コスト面でも不利な場合があるとの指摘がありました。そのため、国産豚肉は価格競争ではなく、安全性や美味しさ・地産地消・銘柄性といった強みを発揮することが重要であると強調されました。また、今後は共働き世帯や高齢世帯の増加により、簡便に調理できる製品の需要が拡大する見込みであり、生産段階からも「安心・安全で持続的に供給できる体制づくり」が不可欠であると提言がありました。

続いて、コープ東北サンネット事業連合店舗商品本部畜産部門統轄の近内昌隆氏からは、「食肉販売業の現況」と題して、精肉販売の現状と課題について説明がありました。産直豚肉は既に平均5～7%程度値上げしているものの、競合との関係から急激な価格改定は難しく、消費者はグラム単価を強く意識する傾向にあるとのことでした。加えて、生活防衛意識の高まりから、購入量の抑制や値引き商品の選好が見られるなど、市場環境は一層厳しくなっていることが紹介されました。こうした状況を踏まえ、今後は惣菜や冷凍調理品の需要増が予想されるとともに、生産現場においても労務管理や飼養環境整備を進め、持続可能な供給体制を維持していくことが重要であると述べられました。

今回の研究集会では、豚肉流通の現場で直面している課題と将来の方向性が具体的に示され、生産者にとっても経営改善や地域ブランドの強化に役立つ多くの示唆を得ることができました。

次回は令和8年2月の開催を予定しておりますので、皆様のご参加をお待ちしております。



(種豚家きん部 河野 優紀)



〈衛生便り〉

農場におけるネズミ対策について

宮城県北部家畜保健衛生所

畜舎内のネズミの存在は、飼料の盗食、設備の損傷、各種病原体の媒介等、農家に様々な経済的損失をもたらします。近年では豚熱や鳥インフルエンザのウイルスを広げる原因としても問題視されており、ネズミ対策が重要な課題となっています。

ネズミは学習能力が高く、警戒心も強いので、床だけでなく天井裏やハリなどの高所も自在に移動します。彼らの行動範囲を示すラットサイン（糞尿の跡、かじり跡など）を手がかりに、畜舎全体で対策しましょう。

対策方法は主に3つあります。1つ目は畜舎内外の環境整備です。畜舎内はネズミのえさ場、巣、通り道となる場所を片付け・清掃し、畜舎外は草刈りや枝の伐採等を行って見晴らしの良い環境をつくりまします。まずはできるところから始め、毎日の整理整頓を心掛けることが大切です。2つ目は捕獲と駆除です。殺そ剤はネズミの好物（飼料、パン粉、天かす等）と混ぜて、ラットサインのある場所に設置します。他のえさとなるものは片付け、食べた様子がなくても1週間程度は様子を見まします。家畜が誤って食べないように十分注意してください。粘着シートや罠も効果的で、特に粘着シートは隙間なく敷き詰めることで効果が高まります。3つ目は侵入経路の遮断です。ネズミはわずか2～3cmのすき間でも通り抜けてしまうため、金網やパテ、防鼠テープなどを活用して細かい部分までしっかり塞ぐことが重要です。

対策のたびにネズミの数や被害が減ったかどうかを定期的に評価し、方法を見直しながら継続して取り組みまします。農場に適した方法を見つけ、根気よく続けることが成果につながります。

(防疫班 山本 早苗)

価格安定対策事業の発動状況について

一般社団法人宮城県畜産協会

◎肉用牛肥育経営安定交付金（牛マルキン）の交付金単価

販売月	肉専用種（宮城県）	交 雑 種（全国）	乳 用 種（全国）
令和7年4月（概算払）	（ — ）	（ — ）	（14,475.8円）
精算払	—	—	21,422.7円
5月（概算払）	（ — ）	（ — ）	（22,460.6円）
精算払	—	—	29,549.7円
6月 精算払	27,218.7円	6,866.1円	27,264.6円
7月（概算払）	（ — ）	（ — ）	（34,716.8円）

〈人の動き〉

一般社団法人 宮城県畜産協会

令和7年7月1日付

新	旧	氏 名
総務課長	総務課長兼家畜衛生課長	島貫 稔
家畜衛生課長	（採用）	高橋 孝幸

感動を呼ぶ製品をめざして
ORION

ハードシステムとソフトシステム
（ビフォー・アフターサービス）で
あなたの経営を応援。
これがオリオンの思想です。

中央オリオン株式会社

宮城営業所 〒989-6226 大崎市古川新田字泉屋敷59番4号
TEL: 0229-26-4330 FAX: 0229-26-4338



農業共済新聞

次の一手を未来につなげたい



総合印刷企業

株式会社 東北プリント

〒980-0822 仙台市青葉区立町24番24号
TEL 022-263-1166 FAX 022-224-3986
E-mail mail@tohokuprint.co.jp

〈New face〉

NOSAI宮城 県北家畜診療センター

長田 桃佳



初めまして。今年度から宮城県農業共済組合 県北家畜診療センターに配属となりました長田桃佳と申します。出身地は神奈川県で、出身大学は北里大学です。在学中に乗馬サークルに所属していたことから、大動物へ興味が向くようになりました。その中で産業動物獣医師という存在を知り、農業共済組合等の実習に参加させていただいたことで大動物臨床の面白さや奥深さを知るきっかけになりました。また、現場で働いている先生方の熱心な姿勢に感銘を受け、その中で自分もこの現場で働いてみたいと考えるようになりました。当組合は乳牛と肉牛のどちらも診療に携われる機会があり、診療件数も比較的多いことや勉強会も行われていることから、獣医師としてスキルの向上が見込める環境が整っていると感じました。さらに宮城県の住みやすさや農家の皆様の優しさにも惹かれ、当組合を志望させていただきました。

大学では人獣共通感染症学研究室に所属しており、衛生学等の予防衛生にかかわる学問に興味がありました。そのため、ゆくゆくは牛の診療でも牛群管理等の疾病予防も重視した診療を心がけていけたらと考えています。臨床や業務に関してまだまだ不慣れな部分ばかりですが、農家の皆様に信頼されるような獣医師を目指して精進していきたいと思います。

NOSAI宮城 県北家畜診療センター

野々村 謙伸



はじめまして。4月から宮城県農業共済組合 県北家畜診療センター配属となりました、野々村謙伸と申します。

出身は岐阜、大学は東京の日本獣医生命科学大学です。在学中に学生実習でNOSAI宮城へ来組し、中央家畜診療センターと県北家畜診療センター、そして畜産農家の皆様のお世話になりました。その際に、日本の一次産業に従事される農家様方の掛け替えのなさや日々のご苦勞を感じることができ、その一部分を、微力かもしれませんが獣医師として支えることが、宮城県ひいては日本の将来に貢献できる最良の方法かもしれないと思い志望しました。

車に乗っていると、緑豊かな森林やその横を清らかな音をたてて流れる溪流の涼み、建物が覆い隠さない開けた空の下には風に踊る作物が占める田畑が見えました。こうした風景の味わい深さは宮城に来てから初めて知ったように思えます。診療中の楽しみになればと思います。

知識不足で農家様方や先生方に多分のご迷惑をかけることになると思いますが、日々の経験から多くを吸収して早く皆様のお力になれるよう精進していきたいと思います。よろしくお願いします。

NOSAI宮城 中央家畜診療センター兼家畜診療研修所

斎藤 萌佳



はじめまして、4月から宮城県農業共済組合 中央家畜診療センター兼家畜診療研修所に配属になりました、斎藤萌佳と申します。出身地は宮城県仙台市で、出身大学は北海道大学です。

大学では繁殖学教室に所属し、研究室の活動の一環として大学内の農場で乳牛の繁殖管理や周産期管理などを行ってきました。大学入学前から産業動物臨床獣医師を志し、さらに研究室で牛に触れ、繁殖検診や周産期疾病などの治療を経験することで、より牛の診療に深く関わりたいという気持ちが強くなりました。

また、地元である宮城県で獣医師として貢献したいという思いと、学生時代に実習に参加させていただいたことで、経験豊富で研究熱心な先生方の存在と学生の私にも優しく接して下さる農家の方々が印象に残り、NOSAI宮城に志望しました。

4月に入組して以降、先生方の往診に随行させていただき、農家の皆様のご協力のもとで診療に関する知識や技術を学ばせていただいております。まだまだ知識不足、経験不足でご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、まずは診療の基本をしっかりと身に付け、一日でも早く獣医師として農家の皆様に還元できるよう努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



国産の牛乳、お肉、卵を食べてまもう

畜産物を生産するためのコストが上昇しています。
皆様に国産の畜産物を食べていただくことが生産者の応援に繋がります。

公益社団法人 中央畜産会 × 一般社団法人 宮城県畜産協会

全国の畜産会組織は地方競馬の売上の一部を活用して、日本の畜産振興に取り組んでいます。



〈New face〉

NOSAI宮城 中央家畜診療センター古川支所

金井 菜月



初めまして。今年度から宮城県農業共済組合 中央家畜診療センター古川支所に配属になりました。金井菜月と申します。出身は神奈川県、出身大学は北里大学です。大学では大動物臨床学研究室に所属し、牛に携わる中で魅力に惹かれていきました。研究室では牛の二次診療を行うことがほとんどで、診察時点で重症化していることも多く、手を尽くしても助けられなかったときのやるせなさを感じていました。在学中にNOSAIの実習に参加した際、農家の方の声を聴き、疾病防止対策に取り組める点が一次診療の魅力だと感じました。また、学生実習で緊張している中、先生方や農家の皆様が優しく声をかけてくださり、充実した時間を過ごせたことも宮城県農業共済組合を選んだ大きなきっかけです。

現在は、日々の診療を通じて一頭一頭の牛の命と向き合う中で、生産現場を守る重要性を強く感じています。現場での経験や農家の方々から教わる管理方法や知恵は、教科書以上の価値を持つ大切な財産だと感じます。

近年、飼料代の高騰や市場価格の不安定さなど、経営困難な情勢の中で、少しでも農家の方の力になりたいという思いを胸に、信頼される獣医師を目指して努力してまいります。知識不足でご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、日々成長していけるように尽力してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

一般社団法人宮城県畜産協会

家畜改良課 遠藤 航



はじめまして。令和7年4月から宮城県畜産協会の家畜改良課に配属となりました。遠藤航（えんどう わたる）と申します。生まれは宮城県宮城郡利府町で、今春に宮城大学を卒業致しました。動物遺伝育種学研究室に所属し、妊娠着床における免疫寛容システムについての研究を行っていました。

大好きな地元宮城で働きたい、その中でも畜産の世界に飛び込んでみたいと思い、この度、宮城県畜産協会で畜産振興に携わること、思いが叶い大変嬉しく思っています。現在は宮城県ホルスタイン改良同志会事務局、豚の登記・登録関連業務を担当しており、凍結精液補給業務をはじめ、その他多くの業務も先輩方と一緒に携わっています。

配属から5ヶ月が経ちましたが、沢山の出会いがあり、「繋がり」が大切であると学びました。この「繋がり」を更に広げていくため、皆様と沢山お話させて頂ければ幸いです。依然学ぶことばかりですが、沢山の事を吸収し、成長して、宮城県の畜産の更なる発展の一翼を担い、畜産に関わる皆様の一助になりたいと思っています。

本当に温かい皆様に囲まれ、日々業務に励み、すごく充実しています。皆様から信頼される人物になり、少しずつ自分の「色」を出していくため精一杯尽力します。

どうかご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人宮城県畜産協会

価格安定課 高橋 美波



はじめまして。令和7年4月から宮城県畜産協会価格安定課に配属となりました。高橋美波と申します。宮城県出身で、今年の3月に宮城大学食産業学群を卒業いたしました。大学では、動物性の食材を中心に生産や品質管理の方法など、幅広く学んできました。

4年生になってからは動物生殖学研究室に所属し、血小板成分を濃縮した血液を牛やマウスの卵巣に投与することで、卵胞の発育にどのような影響を及ぼすかについて研究をおこなっていました。研究に用いる動物や細胞の管理をするため、休みなく実験室に通うことは大変でしたが、毎日取り組みの成果を見つめられたことで自信につながりました。こうした大学生活での学びを少しでも活かせる分野で、地元である宮城県に貢献できる仕事に就きたいという思いから入会いたしました。

現在は、主に肉用子牛生産者補給金制度に関する業務を担当しております。聞き慣れない用語に苦戦しながら、様々な書類やシステム画面と向き合い、制度や畜産について初めて知ることばかりで、学びの多い日々です。畜産農家の方々から信頼される職員になることを目標に、早く仕事を覚えて経験を重ね、これから宮城県の畜産業に貢献できるよう、努力していきたいと考えております。まだまだ至らない点が多いですが、一步一步頑張ってまいりますので、皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

宮城県動物薬品器材協会(会員名)

(株)アスコ宮城営業所

仙台市泉区泉中央4丁目19-1 TEL022-347-4138

小田島商事(株)

大崎市古川清水字周防10-1 TEL0229-26-4567

MPアグロ(株)

仙台支店 仙台市太白区富沢南二丁目8-9 TEL022-245-4306

(株)アグロジャパン南東北営業部宮城チーム

仙台市泉区八乙女3-3-1 TEL022-343-5301